

2026年度

神学研究科博士課程（後期課程）
「論文」提出要領

1. 博士論文作成のスケジュール

主指導教員に研究の進捗状況を定期的に報告して、適宜、指導を受けること。

※博士論文は、原則として日本語で作成しなければなりません。指導教員3名が英語での博士論文提出に同意している場合は認められることがありますので、まずは指導教員と相談してください。論文提出の1年前までに許可申請書を神学部・神学研究科事務室（1階）に提出してください。

【2016～2022年度生（申請書類一式を受領済で、在学中の春学期審査を希望する場合）】

年次	内容	2026 年度日程
3	論文提出までに「博士学位申請論文の全文データ [提出稿]」を指導教員3名へ送付 ※研究科からの指示がない限り、提出後に論文を修正することはできないため、十分に確認すること	2026 年 3 月
4～	博士学位申請論文および博士学位論文審査提出物 提出締切	4 月 1 日(水)
	「論文」を登録（修了を予定している年度） ※「演習Ⅰ」を6単位以上履修済でない場合は、こちら登録のこと	4 月
	博士学位論文総合試験 ※書類等に修正の指示があった場合、修正版を即日提出	6 月 30 日（火） [予定]
	神学研究科委員会にて博士学位論文審査	7 月
	研究科長会にて学位総合審査	9 月
	博士学位授与	9 月
学位授与後	博士学位論文公表に伴う提出物提出締切	12 月

【2016～2022年度生（在学中の秋学期審査を希望する場合）】

年次	内容	2026 年度日程
4～	「論文」を登録（修了を予定している年度） ※提出要件を満たしていない場合は「神学特殊研究」「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」も登録のこと	4 月 ※春学期休学の際も 4 月に「論文」登録要
	博士学位論文審査の申請について、指導教員3名の許可を得たうえで、その旨を事務室に申し出る →博士学位論文の申請書類一式を事務室より受領	7 月
	論文提出までに「博士学位申請論文の全文データ [提出稿]」を指導教員3名に送付 ※研究科からの指示がない限り、提出後に論文を修正することはできないため、十分に確認すること	8～9 月
	博士学位申請論文および博士学位論文審査提出物 提出締切	9 月 24 日（木）
	博士学位論文総合試験 ※書類等に修正の指示があった場合、修正版を即日提出	12 月 8 日（火） [予定]
	神学研究科委員会にて博士学位論文審査	1 月
	研究科長会にて学位総合審査	3 月
	博士学位授与	3 月
	学位授与後	6 月
	博士学位論文公表に伴う提出物提出締切	6 月

※今年度に論文を提出しない場合は、年度末に今年度の研究の進捗状況を主指導教員に報告し、来年度の研究計画などについて指導を受けること。

【2023年度以降生】

年次	学期	内容	2026 年度日程	2023～ 2024 年度生	2025 年 度以降生
1	春	主指導教員の「神学特殊研究」を登録 「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を登録（主指導教員と今年度の研究計画について相談のこと）	4 月	●	●
		「想定題 申請書」兼「指導教員・副指導教員 申請書」を提出 （主指導教員と相談のうえで博士論文想定題と副指導教員 2 名を決定し、副指導教員 2 名から承認を得ること）	4 月 24 日(金)迄	●	●
	秋	今年度の研究の進捗状況を主指導教員と確認し、来年度の研究計画などについて指導を受ける	2 月	●	●
2	春	主指導教員の「神学特殊研究」を登録 「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を登録	4 月	●	●
	秋	今年度の研究の進捗状況を主指導教員と確認し、来年度の研究計画などについて指導を受ける	2 月	●	●
3	春	博士学位論文予備審査の申請	4 月初め		●
		主指導教員の「神学特殊研究」を登録 「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を登録 「論文」を登録（修了を予定している年度）	4 月	●	●
		博士学位論文予備審査	5 月		●
		予備審査で修正の指示を受けた場合、修正した論文（博士学位申請論文の全文データ[提出稿]）を指導教員 3 名に提出し、博士学位論文審査の申請許可を得る	6 ～ 8 月		●
		博士学位論文の申請許可が得られたら、その旨を事務室に申し出て申請書類一式を受領			
		博士学位論文審査の申請について、指導教員 3 名の許可を得たうえで、その旨を事務室に申し出る →博士学位論文の申請書類一式を事務室より受領	7 月	●	
		論文提出までに「博士学位申請論文の全文データ（提出稿）」を指導教員 3 名へ送付 ※研究科からの指示がない限り、提出後に論文を修正することはできないため、十分に確認すること	8 ～ 9 月	●	
	秋	博士学位論文および博士学位論文審査提出物 提出締切	9 月 24 日(木)	●	●
		博士学位論文総合試験 ※書類等に修正の指示があった場合、修正版を即日提出	12 月 8 日(火) [予定]	●	●
		神学研究科委員会にて博士学位論文審査	1 月	●	●
		研究科長会にて学位総合審査	3 月	●	●
		博士学位授与	3 月	●	●
学位授与後		博士学位論文公表に伴う提出物 提出締切	6 月	●	●

2. 博士論文提出要領

① 提出締切：以下の提出締切の 2 か月前を目安に指導教員 3 名に提出許可を得たうえで審査希望の旨を神学部・神学研究科事務室に申し出ること。

- ア) ・在学中の春学期審査を希望する場合：2026 年 4 月 1 日(水)17 時まで
- ・在学中の秋学期審査を希望する場合：2026 年 9 月 24 日(木)17 時まで

イ) 3 年以上在学し、論文提出後に当該学期末で退学する場合：

春学期末退学 2026 年 9 月 18 日(金)17 時まで（秋学期審査）

秋学期末退学 2027 年 3 月 31 日(水)17 時まで（春学期審査）

ウ) 3 年以上在学し、博士学位論文審査のため在籍する場合（論文審査在籍）：

春学期審査希望：2026 年 3 月 31 日(火)17 時まで／秋学期審査希望：2026 年 9 月 18 日(金)17 時まで

＊ア) ～ウ) の学位の種別はいずれも「課程修了」です。

＊学位授与日については神学研究科事務室までお問い合わせください。

＊提出は在学中にのみ可能です（休学期間は提出不可）。

＊博士課程後期課程に 3 年以上在学し退学した後、学位論文の提出を希望される場合は神学研究科事務室までご連絡ください。

＊ウ) 論文審査在籍は 2016 年度以降生が対象です。詳細は神学研究科事務室までお問い合わせください。

② 提出先 神学部・神学研究科事務室（1 階）

③ 提出すべきものとその部数

- ・博士論文（5 部）・・・A4 判で提出すること。

2024 年度以前生については、枚数・字数等の定めはありません。指導教員と相談してください。

- ・博士論文全文データ（1 部）・・・メール提出：神学部・神学研究科事務室宛 <ji-sinjm@mail.doshisha.ac.jp>

ファイル形式は PDF（テキスト情報付き）で、パスワードや暗号化、印刷制限等の設定を行わないこと。

- ・論文要旨（5 部）※
- ・学位論文審査願（2 部）※
- ・履歴書（2 部）※
- ・研究業績一覧表（2 部）※
- ・論文目録（2 部）※
- ・写真（1 葉）・・・所定の台紙に貼付
- ・提出前チェックシート（1 部）※

※所定様式があります。審査希望の申し出後、データでお渡しします。

④ 論文題は想定題と一致しているか確認してください（変更する場合は所定の手続が必要です）。

⑤ 所定様式や提出要領は変更になることがあります。提出前に再度確認してください。

3. 博士論文の公表について

博士の学位を授与された者は、論文全文について、学位授与日から 1 年以内に同志社大学学術リポジトリにおいて公表しなければなりません。学位授与決定後、神学部・神学研究科事務室より詳細の連絡および所定様式を送付します。

（やむを得ない事由※があるとし、研究科委員会が承認した場合は、論文全文に代えてその内容を要約したものを同志社大学学術リポジトリにおいて公表します。この場合においても、本学は当該論文の全文を図書館において閲覧に供します。※やむを得ない事由については、神学研究科事務室にお問い合わせください。）

① 提出締切：学位授与日から 3 か月以内

提出先：神学部・神学研究科事務室（1 階）

② 提出書類・電子データおよび提出数

提出物	【提出形式】	提出数	全文公開する場合	全文非公開とする場合
(1) 博士論文 (ハードカバー製本済みのもの)	【ハードカバーの製本】	2 部	○	○
(2) 同志社大学博士論文の インターネット公開同意書 (様式所定)	【様式所定の紙】	1 部	○	○
(3) 神学研究科のインターネット公開同意書（所定様式）	【様式所定の紙】	1 部	×	○
(4) 論文全文	【電子データ】 例) 甲 x x x _全文.pdf	1 ファイル	○	○※1
(5) 論文の要約	【電子データ】 例) 甲 xxx_要約.pdf	1 ファイル	×	○※2
(6) 学術リポジトリ内容記述シート（様式所定）	【電子データ】 例) 甲 xxx_内容記述.xlsx	1 ファイル	○	○

※1 国会図書館提出用

※2 学術リポジトリ登録用

③ 注意事項

- ・博士論文（製本分及びデータ）については、審査の際に最終提出した内容のままの論文を提出すること（最終提出時の内容からの変更は一切認めません）。
- ・出版による公表を予定しているとの理由で論文を同志社大学学術リポジトリにて公表しない場合、学位授与年月日から 3 年以内に出版したことがわかるものを事務室へ提出する必要があります。
また、学位授与年月日から 1 年ごとに出版に向けての進捗状況を事務室へ報告する必要があります。
- ・論文作成および公開にあたり、論文内に引用されている資料等について、インターネットの利用による公表を前提とした著作権処理を行ってください。
- ・論文の全内容は、1 つのファイルにまとめること（なお、ファイルサイズが大きい場合、システム処理の都合により提出後にファイルを分割する場合があります）。
- ・電子データのファイル名については、学位記番号をファイル名（英数字記号は半角）に設定して作成すること。
例) 甲 xxx_全文.pdf、甲 xxx_要約.pdf、甲 xxx_内容記述.xlsx
- ・PDF データは、バージョン 1.5 以上とすること。

※上記注意事項は一部抜粋となりますので、必ず、学位授与決定後にお知らせする「同志社大学学術リポジトリへの登録について（学位論文）」の資料を確認のうえ、提出の準備をしてください。

4. 2025 年度以降生の方へ

2025 年度以降生については、博士論文提出にあたり以下の条件が追加となります。
指導教員ともよく相談のうえ、論文作成の計画を立ててください。
予備審査の申請締切日等の詳細な日程については 2027 年度の提出要領でお知らせします。

○論文作成要領

字数：1 ページあたり 40 字×30 行で、本文は 100 ページ以上とする。(=12 万字程度)

英語で作成する場合、1 ページあたり 25 行で、本文は 48,000Words 程度とする。

(目次・注・参考文献・付表・図・グラフは文字数・ページ数に含めない)

フォント：MS 明朝、日本語文中の外国語表記については Century または TimesNewRoman で、10.5pt を使用すること。

英語で作成する場合、Century または TimesNewRoman で、12pt を使用すること。

※注および参考文献・付表・図・グラフは巻末にまとめること。

※ページ数は本文から付けること。

○博士論文予備審査について

博士学位論文審査を希望する場合は、博士論文予備審査に合格する必要があります。原則、本審査を希望する学期の前学期に審査を実施しますので、以下の申請締切までに指導教員 3 名に提出許可を得たうえで予備審査希望の旨を神学部・神学研究科事務室に申し出ること。

① 申請締切：

秋学期に本審査を希望する場合：4 月（春学期始め）

春学期に本審査を希望する場合：9 月（秋学期始め）

※詳細な日程は 2027 年度の提出要領に掲載予定です。

② 提出先： 神学部・神学研究科事務室（1 階）

③ 申請時提出物：

・博士論文予備審査資格論文 3 部

・論文要旨※ 3 部

・博士論文予備審査願※ 1 部

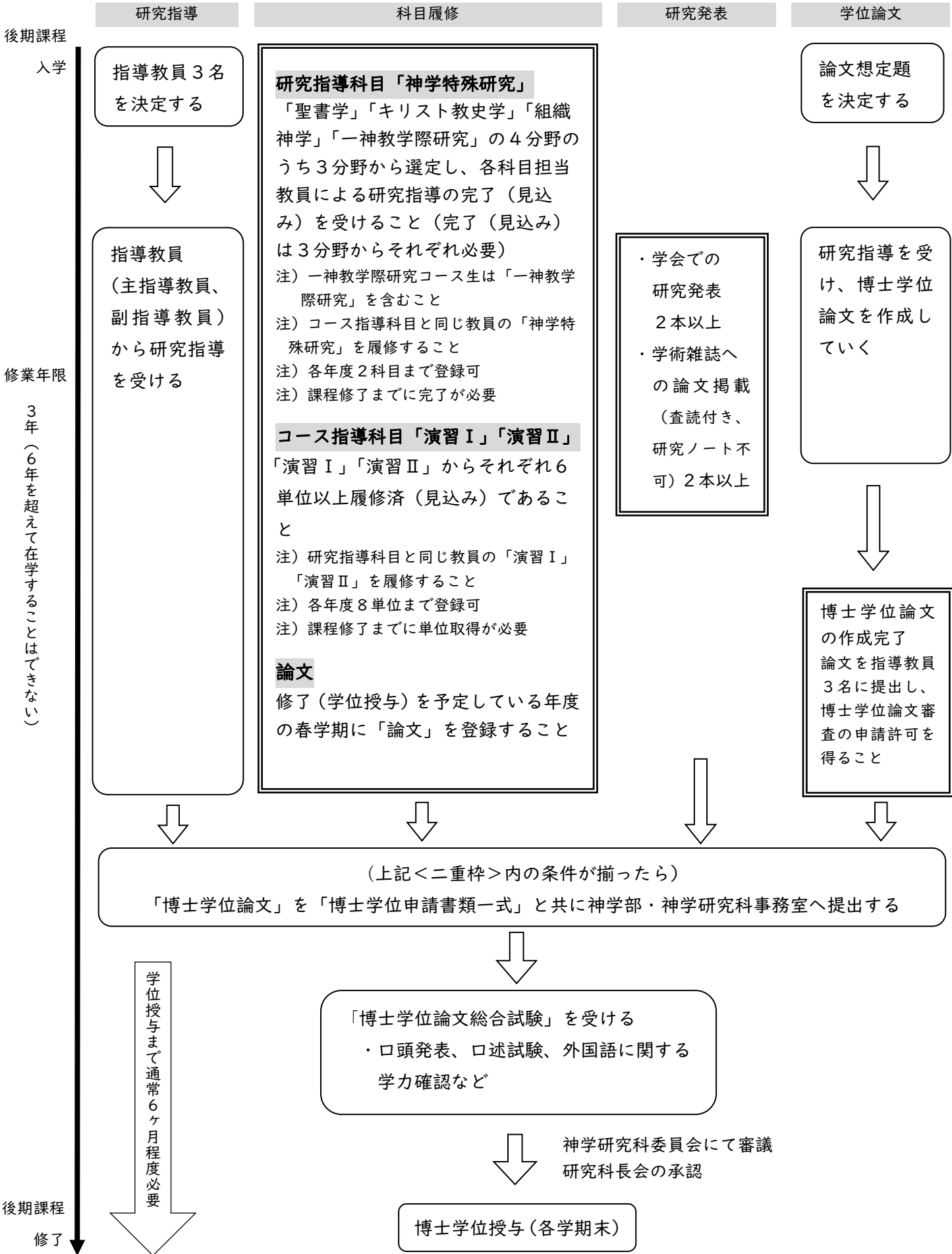
※所定様式があります。予備審査希望の申し出後、データでお渡しします。

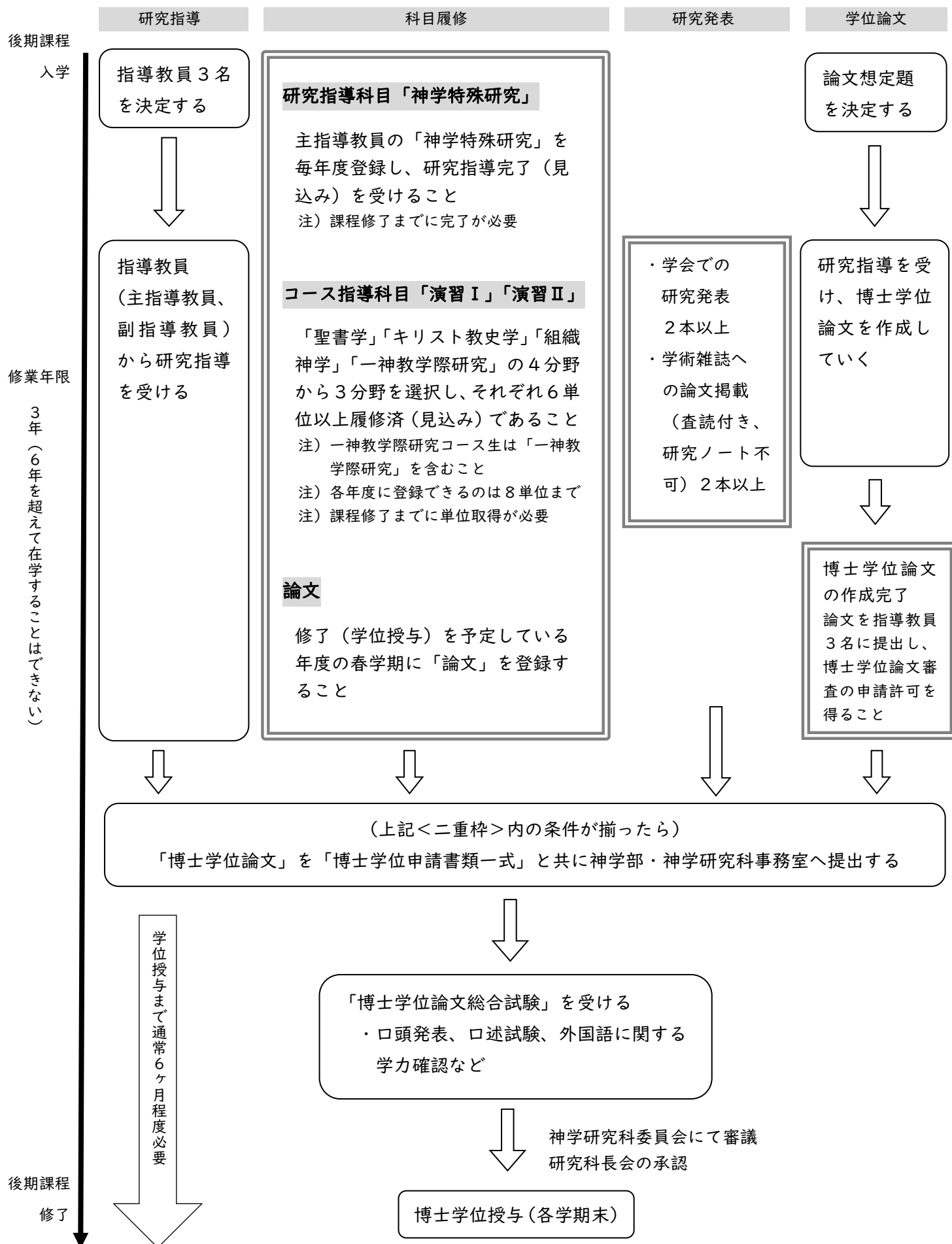
④博士論文予備審査の申請基準等については『大学院履修要項』を確認してください。

神学研究科 博士課程（後期課程）入学から博士学位授与までの流れ

※科目登録等の詳細については履修要項を参照のこと

【2016～2022年度生】





【2025年度以降生】

